

令和 2年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: ウーマノミクス課

担当名: 女性活躍担当

内線: 3965

(単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B75	テレワーク導入緊急支援事業		一般会計	労働費	労政費	労政総務費	就業環境整備促進事業費	
事業期間	令和 2年度	根拠法令			宣言項目	07 女性が活躍する社会の構築		
					分野施策	030729 女性の活躍推進と男女共同参画の推進		
1 事業概要 新型コロナウイルス感染症対策のため、テレワークを導入する県内企業を支援する。 (1) テレワーク導入推進・モデル発信 事務費の節減等による執行残の減額 △882千円 (2) WEBセミナー 事務費の節減による執行残の減額 △10千円 (3) 個別出張会相談会 事務費の節減による執行残の減額 △651千円 (4) テレワーク導入支援補助金 事務費の節減による執行残の減額 △224千円 (5) 導入支援セミナー 事務費の節減等による執行残の減額 △134千円			5 事業説明 (1) 事業内容 ア テレワーク導入推進 緊急にテレワークを導入する企業に奨励金を支給する。導入事例を広く発信する。 52,935千円 イ WEBセミナー テレワークの導入についてのWEBセミナーを開催する。 3,286千円 ウ 個別出張相談会 テレワーク・時差出勤制度の導入や雇用調整助成金等に関する相談会を開催する。 3,600千円 エ テレワーク推進広報 支援制度をまとめたチラシを作成する。 908千円 オ テレワーク導入支援補助金 クラウドサービス等テレワーク環境を整備する企業に補助金を交付する。 60,355千円 カ 導入支援セミナー テレワークの導入が難しい業種を取り上げたセミナーを開催する。 3,123千円 (2) 事業効果 ・ テレワークの推進 ・ 新型コロナウイルス感染拡大の防止、事業継続性の確保 ・ 企業の働き方改革の推進、女性活躍の一層の推進 (3) 補正予算の概要 ・ 事務費の節減により生じた執行残の減額 ・ 契約差金が生じたことによる減額					
2 事業主体及び負担区分 (4) (県2/3)、事業主1/3 (4) 以外(県10/10)								
3 地方財政措置の状況 なし								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×2人=19,000千円								
予算額			財源内訳				一般財源	補正後の 予算額
決定額	△1,901	△1,901					0	122,306
現計額	124,207	124,207					0	